



令和2年度 豊明市社会福祉協議会 事業と予算

今年度より第4次地域福祉活動計画がスタートします。市の第2次地域福祉計画と一体的に取り組み、「つながりつながる 共に暮らすまち とよあけ」の実現に向けた事業を展開していきます。そのための事業と予算となっています。

重点事業

1.障害者共同生活援助施設建設に向けて

障がい者の方々が地域で安心して生活できる基盤整備として、グループホーム建設のための準備を進めています。

2.地域のつながりを深める「あいさつ運動」の展開

第4次地域福祉活動計画に掲げる「あいさつからはじめる、つながりあえる地域づくり」を実践するため、あいさつ運動を展開します。

3.災害ボランティアセンター設置運営訓練および災害メール配信事業

災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施します。併せて、緊急時のメール配信サービスの整備を行います。

4.ひきこもり対策推進事業

ひきこもりについて正しく理解し、偏見や差別をなくすための啓発活動として、「スタンドバイ活動」を展開します。

5.ホームヘルパースキルアップ事業

利用者への支援の幅が広がるとともに、個々のヘルパーのスキルアップにつながり、ヘルパー業務のクオリティの向上につなげていきます。

6.キッチンカー事業

高齢者や障がいのある方、ひとり親家庭の方などの就労機会の確保と生きがいづくりを目的に、キッチンカーによる事業を実施していきます。

7.子ども食堂

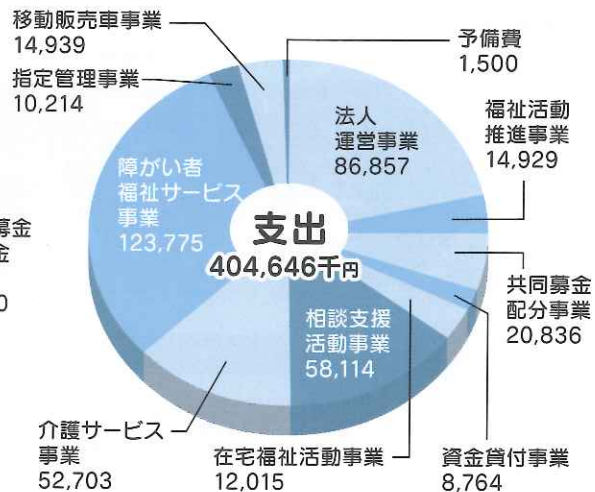
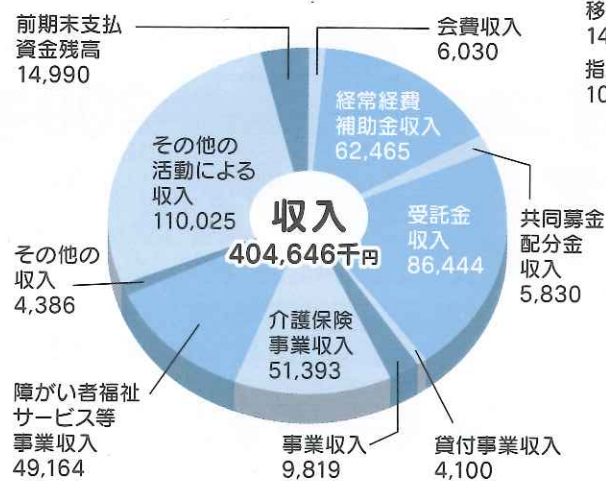
会場を中部地区（総合福祉会館）に移し実施します。ボランティアの育成と、地域で実施される子ども食堂の支援に努めていきます。



南部地区社協でのマジックショー



ふれあいサロン(コスモス会)のすごろく遊び



地域の支えあい活動を支援します

～支えあいのまちづくり事業助成事業～

目的

この事業は、住民の皆様が主体となり、誰もが安心して生きがいを持ちながら暮らしていける地域にしていける「支えあいのまちづくり」を、豊明市社会福祉協議会が予算の範囲内において支援するものです。

助成事業の内容

「支えあいのまちづくり事業」とは、地域の住民同士が互いに支えあいの意識をもって独自に実施する、地域に認められた次に掲げる事業です。ただし、参加者が特定の団体・グループ・趣味活動・スポーツ活動等に限定されている場合は除くものとします。

区分	事業名	事業内容	助成限度額（年額）
1	暮らし助け合い事業	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、要援助者、地域の子どもなどへの日常的な支援。 ・訪問や電話などで「声かけ」をして安否の確認 ・ゴミだし、買い物、外出同行など	20,000円
2	サロン事業	高齢者や障がい者、子ども等地域の皆さんが気軽に集まりふれあう場を提供するとともに、閉じこもりや孤立を防ぐ活動を月1回以上実施。 ・茶話会、おしゃべり会 ・軽運動、脳トレ、料理教室など	20,000円～50,000円
3	地域交流事業	区や町内会など、地域内で住民同士が交流・親睦を図るための活動。 ・夏まつり、運動会、文化祭など	区内の前年度会員募集実績額を基準に算出した額

※1）区分1・2については、新規開設の加算（10,000円）があります。 ※2）5月末日までに申請が必要です。

～支えあいのまちづくりモデル事業～

1 目的

区または町内会に福祉委員会を設置し、地域で安心して暮らすことができる支えあいのまちづくりを推進するものです。

2 対象事業

地域において安心して暮らすことができるよう福祉委員会を設置し、支えあいのまちづくりを推進するための次のような事業

- （1）住民意識・状況の調査
- （2）手助けが必要な方の福祉マップの作成
- （3）福祉や介護・予防に関する勉強会の開催
- （4）地区福祉だよりの発行等による啓発活動
- （5）地域での支えあい活動の企画・運営
（地域サロン、要援助者等への見守り・生活支援活動など）
- （6）その他、地域での支えあいのまちづくりを推進するための事業

3 助成額

助成区分	助成限度額（年額）
1 設置初年度	50,000円
2 設置2年目	50,000円

※9月末日までに申請が必要です。

※この事業は市民の皆様にご協力いただいた社会福祉協議会の「会費」を財源に実施しています。

事業中止のお知らせ

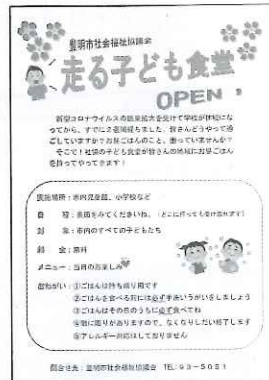
お問い合わせ ☎93-5051

緊急事態宣言発令中は、社会福祉協議会が実施するすべての事業を中止します。また、総合福祉会館の会議室のご利用と受付もできません。詳細につきましては、お問合せいただくか、ホームページをご覧ください。ご不便をお掛けしますが皆様のご理解とご協力をお願いします。

移動子ども食堂「走る子ども食堂」を実施しました

新型コロナウイルスの影響で急遽学校が休校になったことを受け、3月16日(月)～4月2日(木)に市内の児童館や小学校等の駐車場で、1日2か所、合計22か所で、キッチンカーで子どもたちに昼食「カレーピラフ」を提供しました。お渡しした数は3,101食、この活動に協力してくださったボランティアさんは延べ110人でした。大勢の市民の方や企業さんからご寄付いただき、皆様の温かいご支援のお陰で多くの子どもたちに昼食を届けることができました。誠にありがとうございました。

この活動は、赤い羽根「臨時休校中の子どもと家族を支えよう緊急支援募金」を活用しました。



「総合相談窓口」の名称が変わりました

福祉なんでも相談へどうぞ

「どこに相談したらよいかわからない」「誰かに相談したい」「福祉サービスの情報が知りたい」など、みなさまの困りごと、一緒に考えます。お気軽にご相談ください。



お電話
お待ちしています!
☎93-5051

★福祉なんでも相談日(月～金曜日)

時間 午前9時～午後4時30分
(土・日・祝日・年末年始はお休み)

★老人福祉センター相談日(第2木曜日)

時間 午前10時～11時30分

★こころ悩み相談日(第3木曜日) 1日2組限定 予約制

人間関係の悩み、気持ちを整理したいときなど臨床心理士に相談してみませんか。

開所日 5月21日(木)、6月18日(木)
午後2時～4時

相談料 1,000円※当日お持ちください。

実は身近な「ひきこもり」について知ろう

stand by 活動

stand by (スタンド バイ) 活動とは

ひきこもりという状態について正しい理解を啓発することで、偏見をなくし、温かく見守れる地域づくりを目指す活動です。



開催日時 5月28日(木)、6月25日(木)
午前10:30～11:30

場所 南部地区社協(山ノ神集会所)

参加費 無料 どなたでも参加できます!

問合せ ひきこもり相談窓口はばたき ☎85-3951

★随時、出張勉強会も行います

お友達同士、ご近所さん同士などの少人数(3人以上)から実施。はばたき相談員が伺いますので、まずはご連絡ください。

ボランティアの窓

「豊明おもちゃ病院の会」が発足

豊明市におもちゃ病院を開設しました。おもちゃを修理して、子どもたち、地域の人たちに「物を大切にすること」を養っていただく目的で、今年15名の会員でスタートしました。

総合福祉会館を拠点に、既に約30点あまりのおもちゃを修理して、お客様に喜んでいただいています。

この会に興味のある方は、一度見学に来てください。



車いす専用車の貸出について

◆利用できる人

豊明市内在住の車いす利用者およびその家族、市内の社会福祉施設。

車いす利用者が同乗する場合のみ利用できます。



◆費用負担について

10km毎に200円、経費の一部負担をしていたいただきます。10km未満の端数距離はすべて繰り上げて10kmとして計算します。(例: 走行距離32kmの場合800円)

◆利用予約と利用期間について

利用日の1か月前から来館、または電話での予約を受け付けています。利用期間は連続で3日以内となっています。(事前に利用登録申請が必要です。)

車いす無料貸出しもあります。お問い合わせください。

ご寄付ありがとうございました (受付順、敬称略)

寄 付 者	寄付物件	使 途
匿名	2,172円	福祉事業のため
石川 眞弓	100,000円	福祉事業のため
神野剛次、雅由、裕子	10,000円	福祉事業のため
匿名	5,529円	福祉事業のため

※令和2年2月1日から令和2年3月31日までのご寄付を掲載しております。
※子ども食堂への寄付は除く

子ども食堂 (にここ食堂) 走ることも食堂!

のためにご寄付いただき誠にありがとうございます

寄付者	寄付物件
匿名	現金2件 20,300円
匿名	白菜、さつまいも、バックジュース、お米ギフト券、米、ケチャップ、玉ねぎ、人参、ライトツナフレーク缶、シーチキンフレーク缶
後 藤	米10kg、人参2本
たかはしゆうと	米5kg
JAあいち尾東 豊明支店	米200kg、玉ねぎ10袋、人参10袋
株式会社LAP代表取締役 中島美和子	シーチキン1kg×5袋
森永乳業(株) 中部支社クリニコ	ドリンク1,800本、こどミル袋タイプ4,400個、こどミル1本タイプ300本、チルミル180本
ホシザキ労働組合	44,287円(食材購入費として)

(受付順、敬称略)



※令和2年2月1日から令和2年3月31日までの寄付を掲載しております。

職 員 募 集

(勤務開始日 応相談)

ケアマネジャー(嘱託職員)

勤務 月～金曜日(祝日、年末年始除く)
午前8時30分～午後5時15分(休憩1時間)
賃金 月給188,000円～(前歴加算、賞与あり) **資格** 介護支援専門員

ホームヘルパー(登録ヘルパー)

内容 高齢者や障がい者へ日常生活の援助、ケアを行います
勤務 1日1時間からの活動可
賃金 生活支援 時給 1,000円
身体介護 時給 1,600円
※別途交通費(1件につき150円)、処遇改善手当あり
資格 初任者研修(旧ホームヘルパー2級)または介護福祉士

まごころサービス支援員(登録スタッフ)

内容 高齢者の生活支援(日常の掃除、ゴミ出し、簡単な調理、買い物代行など)を行います
勤務 1日1時間からの活動可
賃金 時給 1,100円(交通費含む) **資格** 不要

地域や会社等のイベント・お祭りには、ぜひ「キッチンカー」を

新型コロナウイルスの感染拡大により、地域や事業所などのいろいろな事業が自粛となっていますが、1日でも早く終息し、平常に戻ってほしいと願っています。イベントやお祭りなどが再開されるときは、ぜひ協会のキッチンカーをご活用ください。土日、平日、夜間でも出店いたします。

出店の申し込みは直接、豊明市社会福祉協議会地域福祉推進グループまで。(☎93-5051)

豊明市障がい者 基幹相談支援センター フィット相談窓口

平日に仕事や通所されている障がい者やご家族のため、土曜日に窓口相談を設けます。

お気軽にご利用ください。

5月・6月の
相談日程

5/2(土)・6/6(土)
午前9時～午後4時

問
合
せ

豊明市障がい者基幹相談支援センターフィット
(総合福祉会館 2階)
☎91-1760 FAX:91-1761

この広報誌は、市民の皆様にご協力をいただいた赤い羽根共同募金を財源として発行しています。

編集発行: 豊明市社会福祉協議会 豊明市新田町吉池18-3(豊明市総合福祉会館内) 電話 93-5051 FAX 93-3880

<http://toyoake-syakyo.jp/> 豊明市社協

検索 クリック